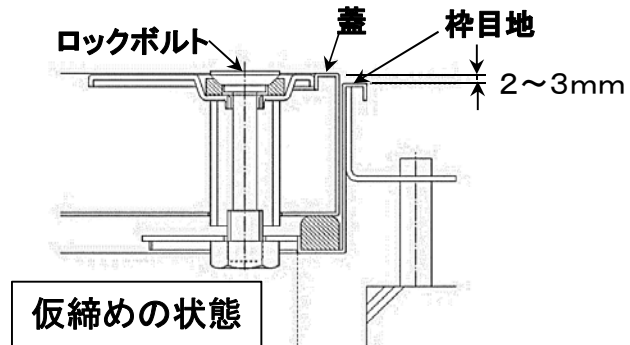


ボルト固定式フローアハッチ 施工上のご注意

①蓋と受枠をセットした状態で、受枠の施工を行ってください。

受枠の施工は、蓋と受枠をセットしロックボルトで仮締めの状態としてください。
仮締めは、蓋が枠目地より2～3mm程度浮き上がった状態としてください。
充填仕上げ前に、ロックボルトを締め過ぎると、化粧プレートが下向きに変形する恐れがありますので締め過ぎにご注意ください。



また、付属のアンカーにて受枠を差筋等にしっかりと固定します。

アンカー溶接タイプ



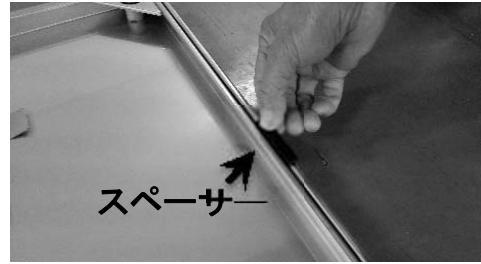
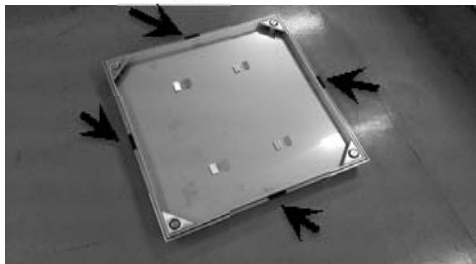
アンカーはペンチで曲げてから施工してください。
※枠の変形を防ぐためアンカーの近くの枠を手で支えて曲げてください。

アンカーねじ固定タイプ



アンカーは付属のねじ類で受枠に組み立てしてから施工してください。
※ねじを強く締め過ぎると、受枠が変形する恐れがあります。

②必ず付属のスペーサーを蓋と受枠の間へ差し込んでください。



モルタルの圧力で蓋・受枠が変形する恐れがありますので必ず付属のスペーサーを蓋と受枠の間に差し込んでください。

スペーサーを差し込み後、化粧プレート上部に付属の把手養生シールを貼ります。
目地の上には養生テープ(別途)を貼ってください。

蓋への床仕上げ材(モルタル等)充填は、蓋を受枠にセットしたまま行ってください。
※受枠にセットせずに充填すると蓋が変形し、蓋のガタツキの原因になりますので絶対に止めてください。
※スペーサーはモルタルが硬化するまで取り外さないでください。

③施工が完了したら、工事中はコンパネ等でフローアハッチを保護してください。

「モルタル充填用」はモルタルおよび床仕上げ材を充填した状態で、強度が確保されます。
施工の完了していない蓋の上に直接載ったり、荷物を置かないようにしてください。
工事途中においては、フローアハッチの上をコンパネ等で保護してください。

『蓋 開閉時のご注意』は裏面をご覧ください。

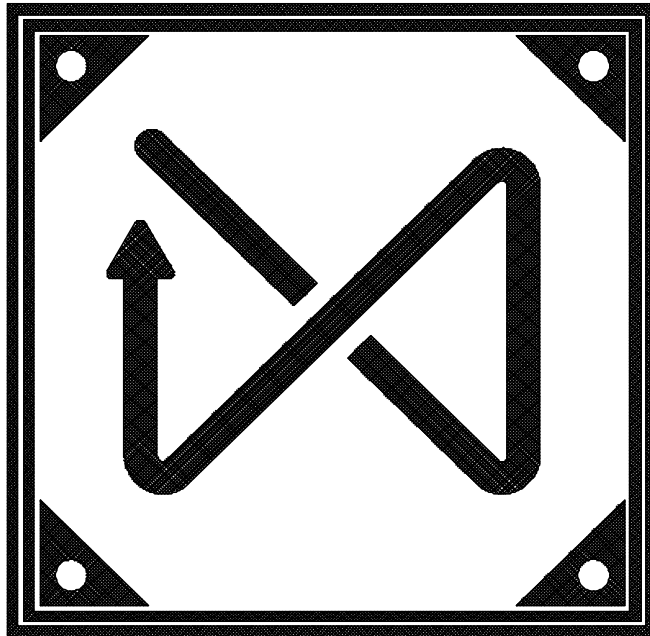
ボルト固定式フローアハッチ 蓋 開閉時のご注意

蓋の取外しおよびロックボルトを締め付けたり、ゆるめたりする場合は専用の開閉ハンドルを使用してください。



1

3



4

2

●蓋を開閉する場合

ロックボルトは上図のように1→4の順番で数回に分けて、ゆっくりと廻してください。

1ヶ所ずつ締め付けたり、ゆるめたり、また勢い良く廻したりすると、ロックボルトが噛み込み、ロックボルトが廻らなくなる恐れがあります。

『施工上のご注意』は裏面をご覧ください。